



1 第4号方形周满墓出土土器 (第61图12)



2 第4号方形周满墓出土土器 (第61图13)



3 第4号方形周满墓出土土器 (第61图14)



4 第4号方形周满墓出土土器 (第61图15)



5 第4号方形周满墓出土土器 (第61图16)



6 第4号方形周满墓出土土器 (第61图17)



1 第4号方形周满墓出土土器 (第61图18)



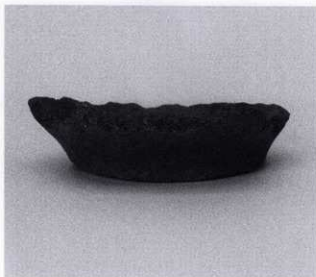
2 第4号方形周满墓出土土器 (第61图19)



3 第4号方形周满墓出土土器 (第61图20)



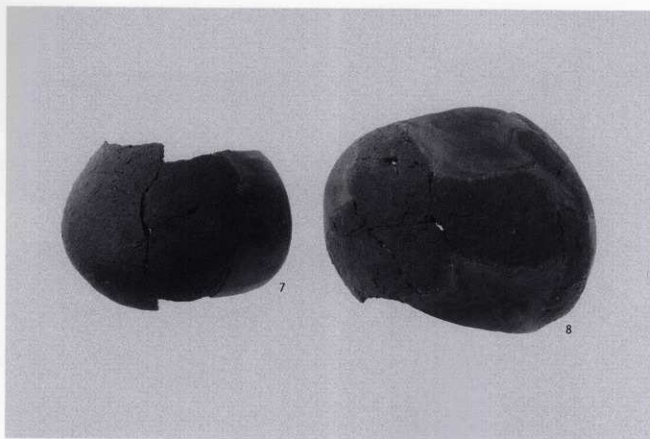
4 第4号方形周满墓出土土器 (第61图22)



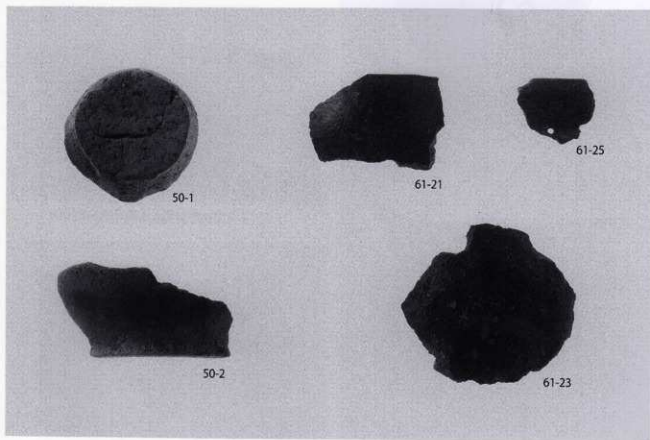
5 第4号方形周满墓出土土器 (第61图24)



6 第4号方形周满墓出土土器 (第61图26)



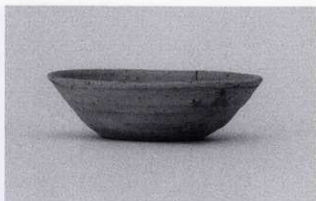
1 第4号方形周溝墓出土土器 (第61图7·8)



2 第1·4号方形周溝墓出土土器 (第50图1·2、第61图21·23·25)



1 第2号住居跡出土土器 (第24图18)



4 第2号住居跡出土土器 (第24图8)



2 第2号住居跡出土土器 (第24图19)



5 第2号住居跡出土土器 (第24图10)



3 第2号住居跡出土土器 (第24图22)



6 第2号住居跡出土土器 (第24图15)



7 第2号住居跡出土土器 (第24图23)



1 第2号住居跡出土土器 (第25図27)



2 第2号住居跡出土土器 (第25図29)



3 第2号住居跡出土土器 (第25図30)



4 第2号住居跡出土土器 (第24図5 墨書アップ)



5 第2号住居跡出土土器 (第24図6 墨書アップ)



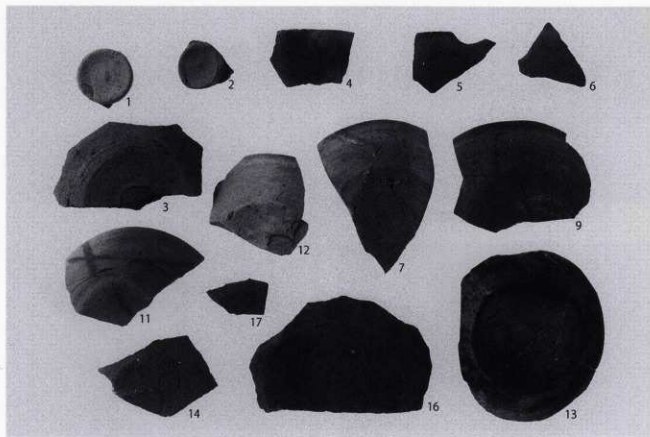
6 第6号住居跡出土土器 (第34図3)



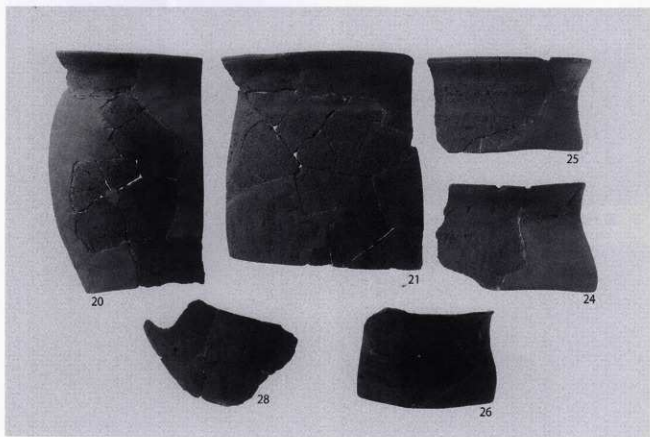
7 第6号住居跡出土土器 (第34図8)



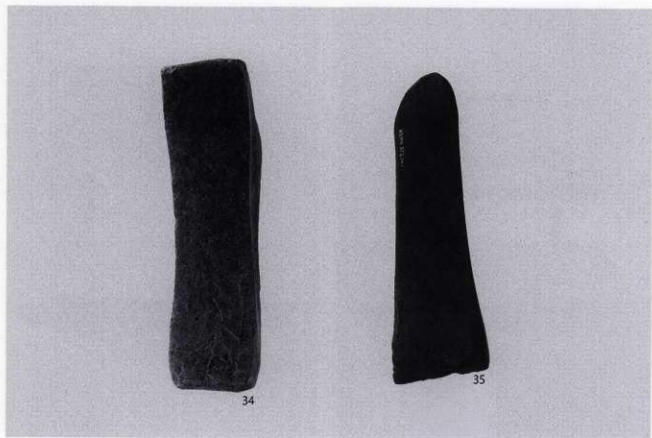
8 第6号住居跡出土土器 (第34図10)



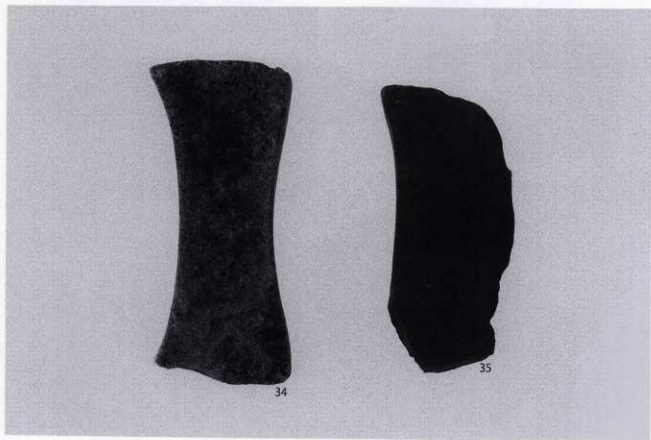
1 第2号住居跡出土土器 (第24图1~7·9·11~14·16·17)



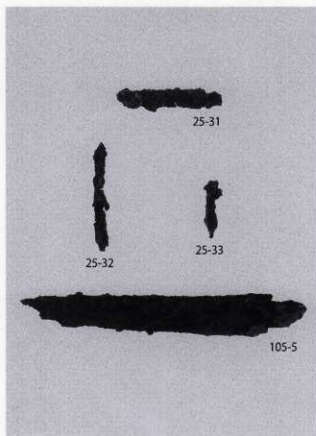
2 第2号住居跡出土土器 (第24·25图20·21·24~26·28)



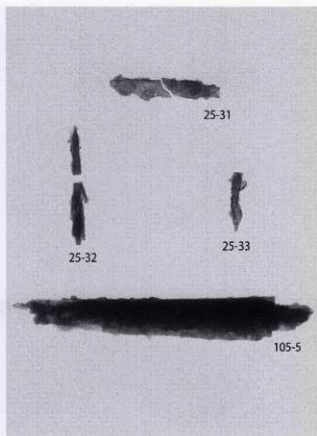
1 第2号住居跡出土石器(第25图34·35 正面)



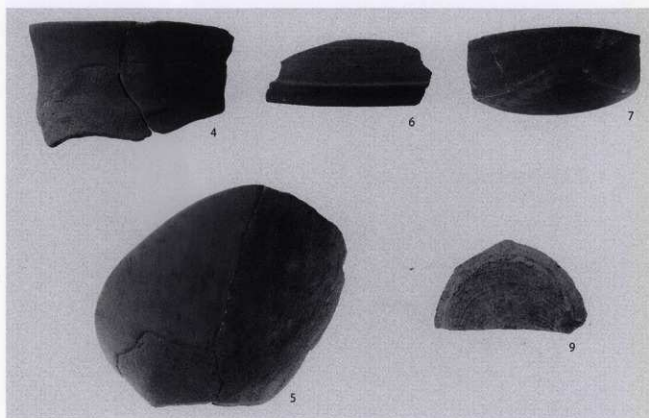
2 第2号住居跡出土石器(第25图34·35 侧面)



1 第2号住居跡、第91号土壇出土鉄製品
(第25図31～33、第105図5)



2 第2号住居跡、第91号土壇出土鉄製品
(第25図31～33、第105図5 X線写真)



3 第6号住居跡出土土器 (第34図4～7・9)



1 第226号土壙出土土器 (第163図1)



2 第226号土壙出土土器 (第163図1 墨書アップ)



3 第226号土壙出土土器 (第163図2)



4 第226号土壙出土土器 (第163図2 内面墨書アップ)



5 第226号土壙出土土器 (第163図2 外面墨書アップ)



6 第226号土壙出土土器 (第163図3)



7 第226号土壙出土土器 (第163図4)



8 第226号土壙出土土器 (第163図5)



1 第9号掘立柱建物跡出土土器 (第119図1)



2 第15号溝跡出土土器 (第75図2)



3 第27号溝跡出土土器 (第75図6)



4 第140号土壇出土土器 (第105図3)



5 第216号土壇出土土器 (第105図4)



6 遺構外・グリッド・表採土器 (第122図127)



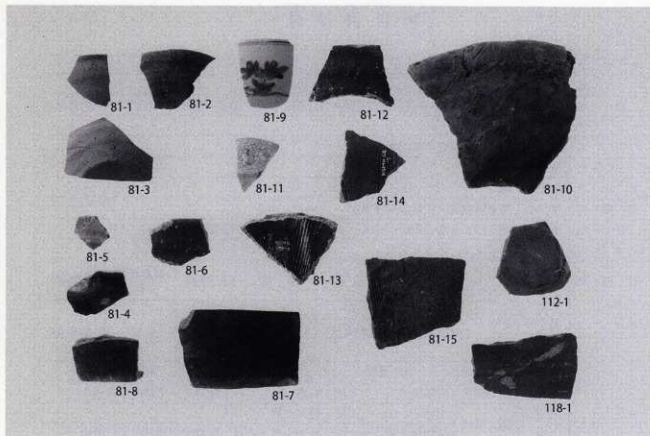
7 遺構外・グリッド・表採土器 (第122図131)



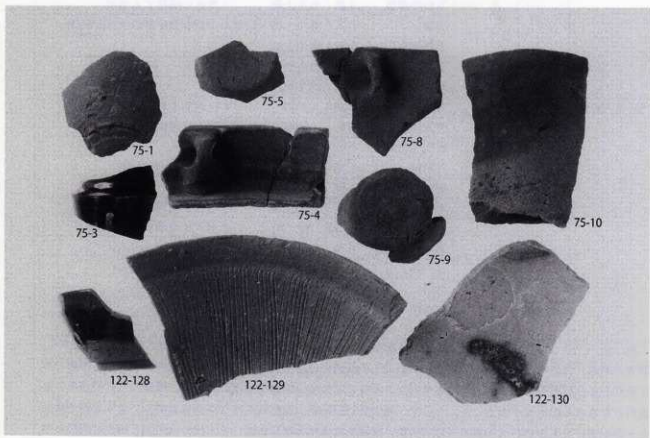
8 遺構外・グリッド・表採土器 (第122図133)



9 遺構外・グリッド・表採土器 (第122図132)



1 井戸跡、掘立柱建物跡出土土器（第81図1～15、第112図1、第118図1）



2 溝跡出土、遺構外・グリッド・表採土器（第75図1・3～5・8～10、第122図128～130）

報告書抄録

ふりがな	きそめんいせき								
書名	木曾免遺跡								
副書名	一般国道468号首都圏中央連絡自動車道新設工事に伴う川越坂戸地区埋蔵文化財発掘調査報告								
巻次									
シリーズ名	埼玉県埋蔵文化財調査事業団報告書								
シリーズ番号	第352集								
著者氏名	篠田 泰輔								
編集機関	財団法人埼玉県埋蔵文化財調査事業団								
所在地	〒369-0108 埼玉県熊谷市船木台4-4-1 TEL 0493-39-3955								
発行年月日	西暦2008(平成20)年3月24日								
所収遺跡	所在地	コード		北緯	東経	調査期間	調査面積 (㎡)	調査原因	
		市町村	遺跡						
木曾免遺跡	さいたま市さかどし 埼玉県坂戸市 こねほ 小沼1367-3他	11239	039	35°58'14"	139°26'50"	20050408 ～ 20060131	9,240	道路建設	
	種別	主な時代	主な遺構	主な遺物	特記事項				
	集落跡	旧石器時代	石器集中	2ヶ所	石器	礫群・炭化物集中を伴う			
		縄文時代	土壌	4基	縄文土器				
			遺物包含層	1ヶ所	縄文土器・石器	前期関山期の斜面包含層			
		弥生時代	竪穴住居跡	11軒	弥生土器・石器	大中小の規模格差が顕著			
			方形周溝墓	3基	弥生土器	集落に隣接する墓域			
			環濠	2条	弥生土器・石器	中期環濠集落の全容が判明			
			土器棺墓	1基	弥生土器				
			土壌	5基	弥生土器				
			遺物包含層	1ヶ所	弥生土器				
		古墳時代	方形周溝墓	2基	土師器	低地側を意識した土器配置			
			竪穴住居跡	1軒	土師器	竪穴状遺構か			
		平安時代	竪穴住居跡	2軒	須恵器・砥石				
			井戸跡	1基	須恵器	階段付きの井戸跡			
			掘立柱建物跡	1棟	須恵器				
		中近世	水田跡	1ヶ所	墨書土器	古代水田跡と地鎮祭祀跡			
竪穴住居跡			1軒		竪穴状遺構か				
掘立柱建物跡	8棟		白磁						
井戸跡	4基		陶磁器						
溝跡	48条		陶磁器						
火葬跡	3基								
土壌	275基	陶磁器							
要約	木曾免遺跡は、東武東上線若葉駅の東約4km、越辺川低地を臨む入間台地の北東端に立地する。調査の結果、弥生時代中期の環濠集落と、隣接する墓域のほぼ全容が把握できた。環濠内側には、規模や構造に差がある住居跡をはじめ、土器棺墓や形態の異なる数種の土壌が構築されており、環濠からは県西部の基準資料となる多くの土器が出土した。この他、縄文時代前期関山期では希有な斜面包含層や、北・東側を意識した土器配置をする古墳時代前期の方形周溝墓、被覆土に浅間B軽石が混じる古代の水田跡と田面造成時の祭祀遺構などが発見できた。								

埼玉県埋蔵文化財調査事業団報告書 第352集

木曾免遺跡

一般国道468号首都圏中央連絡自動車道新設工事に伴う川越坂戸地区
埋蔵文化財発掘調査報告

平成20年3月17日 印刷

平成20年3月24日 発行

発行／財団法人 埼玉県埋蔵文化財調査事業団
〒369-0108 埼玉県熊谷市船木台4丁目4番地1
電話 0493(39)3955

<http://www.saimaibun.or.jp>

印刷／朝日印刷工業株式会社